Vol.31

映画で学ぶ環境問題

ジュラシック・ワールド
(Jurassic World)

監督：コリン・トレボロウ
原作：マイケル・クライトン
製作：フランク・マーシャル
　　パトリック・クロウリー
製作総指揮：スティーヴン・スピルバーグ
出演者：クリス・プラット
　　ブライス・ダラス・ハワード
公開：2015年
配給 ユニバーサル・ピクチャーズ

ご存じスティーブン・スピルバーグが送り出す恐竜映画の「ジュラシック・パーク」シリーズ、久々の第4弾で、映画史上歴代最高の興行収入を誇った作品、それが今回の「ジュラシック・ワールド」です。

物語は、前3作同様に琥珀(化石)からDNAを採取し、遺伝子操作によって生み出した恐竜を見せるテーマパーク「ジュラシック・パーク」が舞台になっています。今回注目すべきは、古代に生息していた恐竜ではなく、新しく人間が作り出した「ハイブリッド」と呼ばれる恐竜「インドミナス・レックス」。この恐竜は、ティラノサウルス・レックスや他の恐竜の遺伝子を組み合わせ、さらにDNAが欠損する部分はコウイカやアマガエルなど現生動物の遺伝子も組み合わせて、人工的に生み出したものです。

そのため、テーマパーク運営側が想定していたよりも、はるかに高い知能と恐ろしいどう猛さを持ち合わせており、非常に危険な生物になってしまいました。そのうえ、人間の悪いクセで「どのような恐竜であっても、人間はコントロールできる」まさに「アンダーコントロール」と宣言し、人寄せパンダのごとくテーマパークの目玉にしたのです。

このハイブリッド恐竜にとって、さらに良くなかったのは生育環境。ただ単なるアトラクションとして生み出された「インドミナス・レックス」は、動物としてではなく金儲けの道具として、成長させるためだけにエサを与えられ、飼育者とのコミュニケーションなどもなく、周囲との社会形成など、まったくないまま成長してしまいました。

要するに、愛情や善悪の判断などない「悪魔」のような存在になってしまったのです。

その怪物が逃げ出してしまったため、2万人の来場者ににぎわっていたパークはパニックに！

最後は一件落着とわかっていても、つい手に汗を握ってしまうスケールの大きい作品です。

さて、本作品と「環境問題」との関連性は「遺伝子組換え」です。昨今、遺伝子組換え食品は珍しいものでは無くなりました。むしろ反対に、日常生活において遺伝子組換えではない食品を探す方が難しいでしょう。たとえば「遺伝子組換えではない大豆を使う」豆腐であっても、実は大豆生育のために使っている土壌や肥料に「遺伝子組換え（GM）」が入り込んでいる可能性はきわめて高いのです。

そしてGM(=Genetically Modified)については、フランスのカーン大学・セラリーニ教授やロシアのイリーナ・エルマコヴァ博士など、国内外多数の大学や研究者が研究をおこなっているのですが、「調べれば調べるほど、危険性が高いと言わざるをえない」としたデータが出てきています。

そのやり玉にあがっているのは、モンサントという多国籍バイオ科学メーカー。

以前、本欄でも取り上げたP&G御曹司のフォスター・ギャンブル氏制作の「スライブ(THRIVE)」という映画でも悪い会社として取り上げられていました。

「世界の食糧事情を改善する」を大義に活動を続けるモンサント社と、研究者のデータをもとに同社を批判する環境保護団体は長年、互いに譲らない主張を続けてきましたが、昨今では欧州連合（EU）がモンサント社製品を排除しようとしているなどの報道もでてきているうえ、TPPで日本の農業生産者や生協連が懸念しているのも、実はこのモンサント社を中心とした遺伝子組換え食品や農薬、添加物らしいということで、環境問題が気になる身には、まだまだ気が休まりません。

「遺伝子組換え」が人類や地球にとって救世主になるのか、それとも「ジュラシック・ワールド」の「インドミナス・レックス」のように災いをもたらすのか、今後 長い時間をかけてみないと判断できないのかもしれませんが、少なくとも口にする食品がどういうものなのか、わかりやすい表示が良いのは間違いないことでしょう。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動やお電話で応対させていただいておりますスタッフの日常をお伝えいたします。

あけましておめでとうございます。本社営業部の増田と申します。去年の5月に、食品関係の仕事から転職し、入社いたしました。今まで、防水という言葉は、携帯や時計など、電子機器にしか使われていないイメージしかありませんでした。

しかし、入社してからは、こんなにも色々な場所に防水がされている事が解りきました。それと同時に、防水をする事の大切さも学びました。

今では、友達の家に遊びに行った時に、ふとベランダがどんな防水がされているのか見てしまっている自分がいます。ただ、まだ見て防水の種類が塗膜でいるかどうかしか解らず何が使われているかまでは分かりません。ちなみに、よく解りませんでした。今後は、色々な現場を見させてもらい解防水の家のベランダは、塗膜強して行きたいと思います。

仕事の方は、現在、各先輩方と同行したり担当の得意先を回ったりして色々なことを学んでいます。入社してから、約半年が経ち、一人で得意先や設計事務所に訪問する事も多くなりましたが、質問さ、自分の知識不足を感じる事が多くなりました。まだまだ解らない事があります。お客様と話をしている時が多々あります。質問をしても初めて聞く単語が飛び交いてしまう事があります。正直、混乱してしまいます。

趣味は、小学生の時から続けているサッカーになります。現在も、社会人チームに所属し休みの日は大概サッカーをしています。現役時代は、毎日厳しい練習で嫌になる時もありましたが、今では週に2回出来るサッカーをとても楽しんでやっています。

今年は、春から始まるリーグを優勝する事を目標に、ジムに通い体作りをしていこうと思っております。後は、ゴルフにも挑戦して行こうと思います。まだ、始めたばかりですが、打つ事もできませんが練習して行きます。

こんな私ですが、早く一人前になれるよう頑張りますので、これからも宜しくお願い致します。

本社営業部　増田 傑

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
●東京支店
〒105-0012　東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

URL：http://www.dainichikasei.co.jp